

もし、わたしたちが 自分の 罪を 言い あられ ますなら、神は 真実で 正しい 方ですから、 その 罪を ゆるし、すべての 悪から わたしたちを 清めてくださいます。 (ヨハネの手紙第一 1:9、



20: きれいな 心







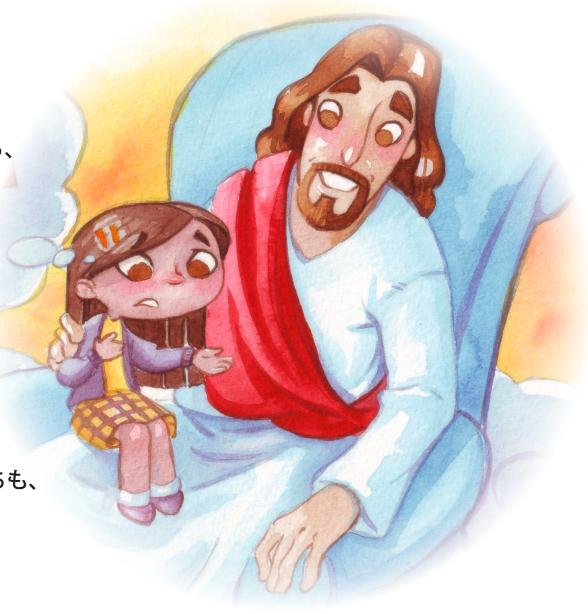
例えば、何かを こわしたとか、 ウソを ついたとかで、心の中でいごこち悪く 感じては いても、 それを みとめてしまうと どうなるのか、心配に なったり する。

罪をかくしていると、わたしたちはいごこち悪くが感じる。心の中に罪をかくし持つのは、よごれたでいるようなものなんだ。それが、わたしたちを悲しくさせるんだよ。



イエス様は、わたしたちに「自分の 罪を言い表し」てほしいと思って おられる。つまり、もし何か まちがったことをしてしまったのなら、 そのことについて、まわりの人に 正直になるということなんだ。 そして、ゆるしてくれるように お願いするんだよ。

自分の まちがいについて 正直に なるなら、イエス様は わたしたちを ゆるし、 ずな 幸せな 気分に させて くださるんだ。 そうすれば わたしたちも、 この次は もっと よく やろうという 気持ちに なれるからね。





किरिक्रिक्रिक



きれいに する 必要の ある ものを さがしてみよう。 使った お皿、よごれた テーブルや 窓なんかね。 そして、それを 石けんと 水で きれいに しよう。 ね、前よりも 見た目が よくなったでしょ? 自分のしたまちがいを すまなく 思って、イエス様に ゆるしてくださいって お願いするのも、それとにているんだ。イエス様は、わたしたちの 心を **** すび きれいに してくださるんだよ。



文:カチューシャ・ジュスティ 絵:サビーン・リッチ デザイン:ステファン・ミーラー Copyright © 2010 年、ファミリーインターナショナル "Clean Hearts" - Japanese

